

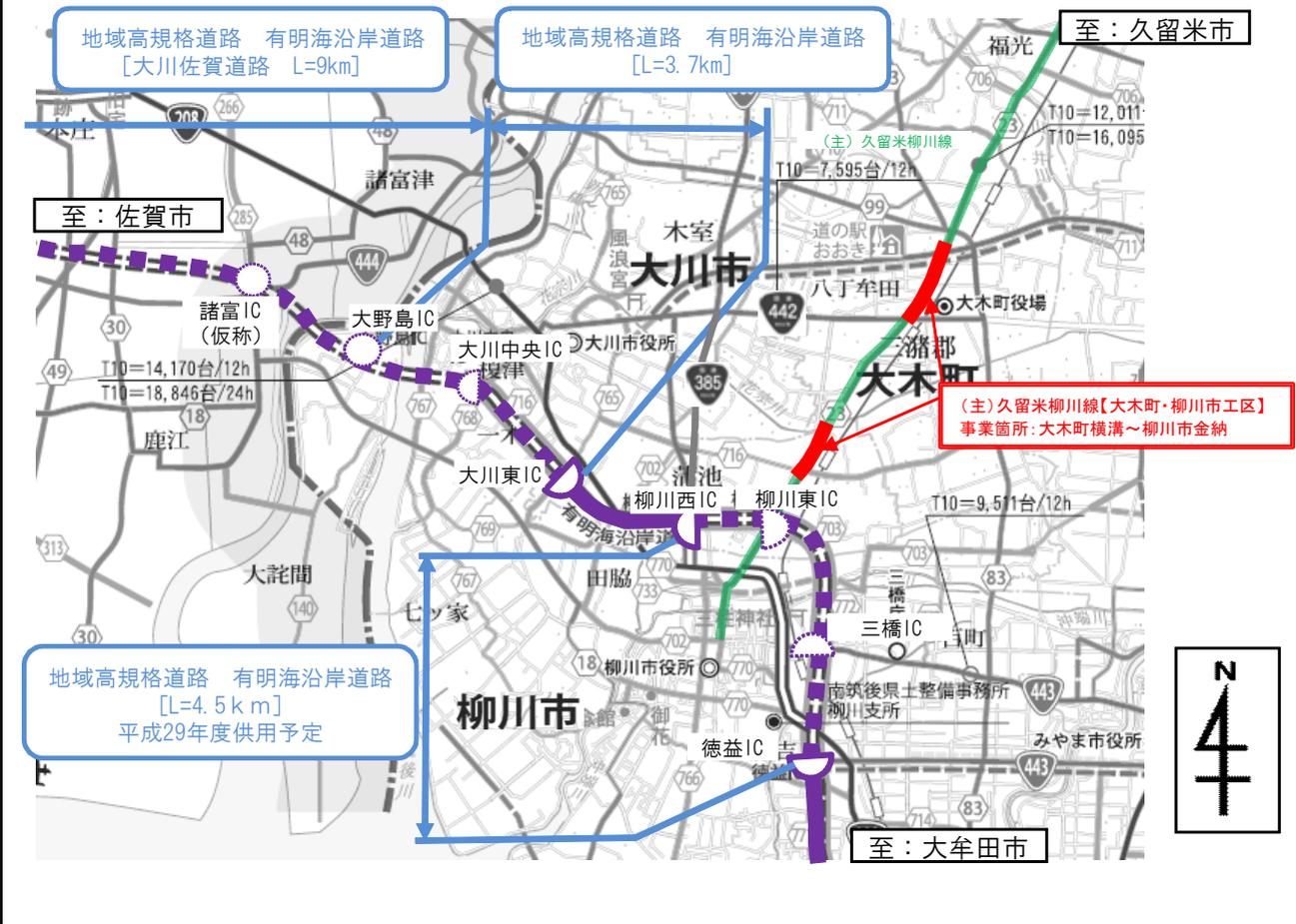
再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担 当 課：環境安全課

担当課長名：菊地 春海

事業名 (主) <small>く る め や な が わ</small> 久留米柳川線 <small>お お き ま ち や な が わ し</small> 【大木町・柳川市工区】	事業 区分 地方道	事業 主体 福岡県
起終点 自： <small>ふ く お か み つ ま お お き よ こ み そ</small> 福岡県三潴郡大木町横溝 至： <small>ふ く お か や な が わ か ん の う</small> 福岡県柳川市金納		延長 1.78 km
事業概要 主要地方道久留米柳川線は久留米市と柳川市を結ぶ主要幹線道路であり、地域高規格道路有明海沿岸道路と一体となって広域道路網を形成する道路である。 本路線を整備することで、道路利用者の安全で円滑な交通の確保を図るとともに、地域高規格道路有明海沿岸道路（柳川東IC）へのアクセス道路として、有明海沿岸道路と一体となって物流の効率化や地域間交流の活性化などに資する道路である。		
H21年度事業化	H - 年度都市計画決定	H22年度用地着手
全体事業費 約32億円 事業進捗率 約47%		供用済延長 — km
計画交通量 14,600台/日		
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.2 (残事業) 2.3	総費用 (残事業)/(事業全体) 17/32 億円 (事業費：16/31億円 維持管理費：1.0/1.0億円)
		総便益 (残事業)/(事業全体) 39/39億円 (走行時間短縮便益：41/41 億円 走行経費減少便益：-1.1/-1.1 億円 交通事故減少便益：-1.5/-1.5 億円)
基準年：平成27年		
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=1.1~1.4(交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.1~1.4(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.1~1.4(事業期間±20%)		
(残事業) 交通量：B/C=2.1~2.6(交通量 ±10%) 事業費：B/C=2.1~2.6(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=2.2~2.5(事業期間±20%)		
事業の効果等 ・地域高規格道路 有明海沿岸道路（柳川東IC）とのアクセス性が向上し、物流の効率化や地域間交流の活性化を図ることができる。 ・主要地方道久留米柳川線において、道路利用者の安全で円滑な交通の確保を図ることができる。		
関係する地方公共団体等の意見 ・地元自治体（大木町・柳川市）より要望有り。 ・「有明海沿岸道路建設促進福岡県期成会」および「主要地方道久留米柳川線道路整備促進期成会」より要望有り。		
事業評価監視委員会の意見 事業継続を妥当と認める		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 特になし		
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地取得率約46%、事業進捗率約47%		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 今後も地元自治体等と連携し、事業を推進していく。		
施設の構造や工法の変更等 工法の見直し、建設発生土の有効利用などを積極的に行い、コストの縮減に努める。		
対応方針 事業継続		
対応方針決定の理由 ・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。		

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。